

事業実績報告書

様式2
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-04	講座名	もりもり自然探検・大発見
記載日	2021/8/9	団体名・企業名	かすがい里山自然楽校

〈講座全体の概要〉(300字程度)

①里山を愛する地域住民の憩いの場、②遊びながら学べる体験の場、③公園のような緑豊かな憩いの場、④里山をイメージした自然体験の場、⑤希少種の生息地域の保全を目的にした整備を行い、「遊びと楽しみ」を通じて環境への意識の醸成をめざし、里山の整備保全活動や自然体験の活動を通して自然環境を理解する情緒豊かな人材育成を目指しています。竹林の整備と利用活用のあり方学習、水辺再生でよみがえるヘイケボタルの養成活動を重点的な活動を主眼として継続活動を行っています。このようなフィールドを整備する活動と共に幼児から高齢者まで幅広い年齢層に支持される活動を続けています。講座では自然観察を必須として地内を案内し整備の現状を紹介するとともに、楽しみながら学べるワークショップを取り入れています。近隣の名古屋市からの応募者も増え、地域の枠を超えたふれあいの輪が広がっていると感じています。今回は竹の工策で情緒豊かな体験ができるよう工夫しました。



※写真1の説明

7月24日(土)、虫かごづくり・竹を使います。

※写真2の説明

6月11日(金)竹あかりとホタルの地上絵完成です。LEDライトと竹あかりを使いました。

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

すべてが定員を超えての申し込みをいただきありがとうございます。緑区や西区、守山区など名古屋市内からも参加が多く、広域の活動として認知されてきたと感じています。工作用カッターや鋸も怪我無く成功裏に実施できたことが嬉しいです。竹あかりや虫かごづくりは予想以上に人気でした。今後も竹工作を取り入れたいと思います。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ①竹林の中が、とても整備されていた。ムヨウランをはじめてみました。
- ②里山体験は子供にとってかけがえのないおもいでになったと思っています。
- ③鋸やナイフを初めて使った。のこやカナズチがたのしい。
- ④大きなカブトムシを選らんでもらってありがとう。大事に育てます。
- ⑤夜、楽しかった。また、きたい。